

わだち

2022年

12

vol.503

トラックは生活と
経済のライフライン



国交省

運輸関係功労者表彰

01 福島県

- 年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

02 県ト協

- セーフティチャレンジ参加事業所様へ!
県ト協へのお申込みを忘れずに!!
- 運送業企業説明会及びミニ面接会を開催!
- 令和4年度 第3回広報委員会を開催
- 福島県トラック協会「物流交流授業」を開催

07 適正化

- 運行管理者試験受験対策勉強会のご案内

08 支部

- 支部だより

05 青年部会

- 青年部会が「トラックの日」PR事業
「クリーン作戦(ゴミ拾い)」を実施

06 女性部会

- (公社)全日本トラック協会 女性部会
東北ブロック研修会を開催
- 女性部会が研修会を開催

06 事業所

- 福島県北運輸(株)が「安全運転講習会」を開催

18 お知らせ

- 年末年始休日のご案内

04 トピックス

- 自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

県ト協 セーフティチャレンジ参加事業所様へ！ 県ト協へのお申込みを忘れずに！！

県ト協では、安全運転意識の向上、交通事故低減を目的に福島県交通対策協議会及び（一社）福島県交通安全協会が主催する「セーフティチャレンジ」に協賛しています。

このセーフティチャレンジは令和4年7月1日～12月31日までの6カ月間をチャレンジ期間とし、期間内で無事故・無違反を達成した参加チームを対象に記念品贈呈、特別賞の抽選（以下、本選抽選）を行っています。

県ト協では、会員事業所の当事業への参加を促進する為、独自の表彰（事故防止コンクール事業所表彰）と本選抽選から洩れたチームを対象に抽選会を開催し副賞を贈呈いたします。

交通安全協会に申込みがお済みの事業所様におかれましては是非ともご参加ください。

申込期間 令和5年1月1日(日)～1月22日(日)
申込方法 協会HPからお申込みください
 ※上記期間で特設サイトを公開いたします。

CONTENTS

国 交 省	運輸関係功労者表彰	3
福 島 県	年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動	11
県 ト 協	セーフティチャレンジ参加事業所様へ！県ト協へのお申込みを忘れずに！！	2
	運送業企業説明会及びミニ面接会を開催！	4
	令和4年度 第3回広報委員会を開催	5
	福島県トラック協会「物流交流授業」を開催	5
	会員だより	10
	12月の行事予定	18
適 正 化	運行管理者試験受験対策勉強会のご案内	7
支 部	支部だより	8
青 年 部 会	青年部会が「トラックの日」PR事業「クリーン作戦（ゴミ拾い）」を実施	5
女 性 部 会	（公社）全日本トラック協会 女性部会 東北ブロック研修会を開催	6
	女性部会が研修会を開催	6
事 業 所	福島県北運輸株が「安全運転講習会」を開催	6
陸 災 防	『荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会』を開催 労災防止に向け、“荷主と連携推進協力一層強化”	12
	「全国フォークリフト運転競技大会 女性の部優勝(厚生労働大臣賞)」を報告	12
	令和4年度「第2回陸運災防指導員・分会事務局長会議」を開催	13
	令和4年度 第2回『フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育講習』のご案内	13
	技能講習等実施予定	18
お 知 ら せ	「お・ち・な・い」の徹底で防ごう、大型車の車輪脱落事故	14
	大雪時の大型車立ち往生防止対策について	16
	交通事故統計	18
	年末年始休日のご案内	18
ト ピ ッ ク ス	自動車安全運転センターが会員事業所を表彰	4

国交省 運輸関係功労者表彰

令和4年度の運輸関係功労者表彰（東北運輸局長・福島運輸支局長）が11月1日(火)に福島市「ホテル福島グリーンパレス」において執り行われた。

トラック運送業界への永年にわたる功績が認められ、県ト协会会员事業所からは、東北運輸局長表彰3名、福島運輸支局長表彰14名に対し、有路 仙之 福島運輸支局長より表彰状が授与された。



受賞おめでとうございます

[東北運輸局長表彰]

[敬称略]

	事業者名	氏名
事業用自動車運転者 (3名)	日本通運株式会社 郡山支店 東北警送支店福島警送事業所	小熊 勝
	福星運輸株式会社	大野 芳美
	有限会社櫻井運送	紺野 純

[福島運輸支局表彰]

[敬称略]

	事業者名	氏名
功労者 (2名)	岡田陸運株式会社	割谷 明裕
	郡山トラック運送株式会社	上石 美代子
従事者 (12名)	事業者名	氏名
	株式会社タムラ	三浦 久
	株式会社タムラ	大河原 義房
	丸永運送株式会社	大平 信広
	大越運送株式会社	金沢 聖
	郡山運送株式会社	森 貴男
	郡山運送株式会社	渡辺 弘己
	郡山運送株式会社	安瀬 藤男
	ワーレックス株式会社 郡山営業所	杉内 忠浩
	ワーレックス株式会社 郡山営業所	影山 清美
	福島運送株式会社 二本松営業所	渡邊 和良
	あだち運送株式会社	野地 勝利
鈴木運輸株式会社	鈴木 伸也	

県ト協 運送業企業説明会及びミニ面接会を開催!

人材確保対策事業の一環として、協会は、10月26日(水)に会津方部共同休憩所にてハローワーク会津若松と共同で、11月18日(金)に福島研修センターにてハローワーク福島と共同で、「運送業企業説明会及びミニ面接会」を開催した。

本事業には会津で9名、県北で14名の求職者が参加した。

説明会では支部長(菅野 高志 会津支部長、蓬田 隆信 県北支部長)の挨拶、運送業の現状・役割の説明や業界リクルートPRの動画放映に続いて、参加した支部会員(会津は2事業所、県北は5事業所)の人事担当者による自社PRが行われた。



【会津開催の様子】



【県北開催の様子】

屋外ではトラックによる乗車体験と安全性能等についてディーラー担当者の説明があった。また、ミニ面接会も実施された。今回の面接で事業所・求職者の条件面等が合致した場合、後日に本面接を実施することとなる。

トピックス 自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

自動車安全運転センター福島県事務所は優秀安全運転者事業所に対する表彰で当協会会員34事業所を表彰した。プラチナ賞と金賞は警察本部長・安全運転センター理事長連名表彰、銀賞と銅賞は警察本部交通部長・安全運転センター事務所長連名表彰となる。

受賞事業所は次のとおり。

受賞区分	事業所名	
プラチナ賞 (3事業所)	日本郵便輸送(株) 東北支社郡山営業所	日通相馬港運輸(株)
	福島日配運輸(株)	
金賞 (5事業所)	安立サービス(株) いわき営業所	茨城クリーン(有) いわき総合事務所
	(株)田崎運送	三つ山運送(株)
	名糖運輸(株) 福島物流センター	
銀賞 (13事業所)	会津本郷貨物運送(株)	(有)だいわ運送
	(株)アストモスガスセンター東北福島営業所	(有)高重自動車運輸
	大郷運輸(株) いわき営業所	日本通運(株) 郡山支店
	郡山トラック運送(株)	(株)ニヤクコーポレーション 東北支店郡山事業所
	(有)小針運送	迫トラック(株) 郡山営業所
	白金運輸(株) 国見営業所	福島第一物流(株) 相馬営業所
	(株)須賀川東部運送	
銅賞 (13事業所)	上野輸送(株) 小名浜事業所	東北誠和梱包運輸(株) いわきロジスティクスセンター
	金彰運送(株) 福島営業所	東北西部運輸(株)
	郡伸運輸(株)	東北センコー運輸(株) 福島営業所
	郡山第一運送(株)	東北ポール運送(株)
	斎藤運輸工業(株)	(株)ニヤクコーポレーション 小名浜事業所
	(株)サンファミリー 福島営業所	名鉄運輸(株) 福島支店
	(株)松栄商事	

県ト協 令和4年度 第3回広報委員会を開催

福島県トラック協会が行う広報活動等について協議する、第3回広報委員会が、11月24日(木)に郡山市「県中研修センター」において委員9名が出席し開催された。

松尾 活秀 委員長のあいさつに続き、議事に入り、令和4年度事業進捗状況、令和5年度での主な広報事業の方向性について事務局から報告・説明があり、それぞれ協議のうえ、承認された。

協議の中で、次年度のウェブ広報や「トラックの日」キャンペーン事業等について活発に意見が交換された。



青年部会 青年部会が「トラックの日」PR事業「クリーン作戦（ゴミ拾い）」を実施



(公社) 福島県トラック協会 青年部会 (鈴木 孝雄 部会長) は10月28日(金)に郡山市の喜久田町国道49号線沿いにおいて部会員20名が参加し「クリーン作戦（ゴミ拾い）」を実施した。

本事業は10月9日の「トラックの日」をPRすると共に日々の公共道路利用に対する感謝の気持ちを示す事を目的として実施され、当日は部会員が協会マスコットの「ふくトラくん」の法被を着用し、日頃利用している道路のゴミ拾いを積極的に行った。

県ト協 福島県トラック協会「物流交流授業」を開催

人材確保対策事業の一環である物流交流授業が11月16日(水)福島市立森合小学校において開催された。

同授業は小学5年生の学習指導要領に準拠した社会科授業と連携し、物流の仕組み及び物流の主役であるトラック輸送の役割や重要性について授業を通して伝えながら、トラック運送業界に関心を持たせることで、将来のトラック運送業界を担う若年労働力確保につなげることを目的として実施され、当日は同校5年生4クラスの児童129人を対象に授業が行われた。

授業では県ト協青年部会員を講師とした座学、トラック体験授業が実施され、座学では「物流のひみつ」と題してパワーポイントを使用し分かりやすく説明。

トラック体験授業では、屋外に準備した2台のトラック（大型ウィング車、中型冷凍ゲート車）

の運転席に児童を座らせ実際にドライバーの目線を体験してもらう乗車体験、開閉したウィング車やパワーゲート車の荷台に上げさせるなど、トラックに直に触れる時間を多く設け、児童は初めて見るトラックの大きさに驚きの様子を隠せない様子であった。

また、トラック体験授業には県ト協マスコットキャラクター「ふくトラくん」も登場し、記念撮影や交流も図り、児童は大喜びでトラック体験授業を楽しんだ。



女性部会

(公社)全日本トラック協会 女性部会 東北ブロック研修会を開催

全日本トラック協会 東北ブロック女性協議会（高田登志江 会長）は、11月11日(金)に東北ブロック研修会を開催した。

東北ブロック研修会は、運送業界における「女性活躍促進」を図るための研鑽の場として東北5県持ち回りで毎年開催している。本年は秋田県での開催となり、当県女性部会からは3名が参加した。

研修会では、高田会長などの挨拶の後、各県の部会活動報告を行い、秋田県理事 陶山 さなえ 氏による「持続的成長を支える女性活動」と題した基調講演が実施された。



女性部会

女性部会が研修会を開催



女性部会（永山 忍 部会長）は11月22日(火)に郡山市「県中研修センター」において女性部会員17名が参加し研修会を開催した。

講師に働き方改革支援センター 丹治 正夫 氏、田部 良夫 氏をお招きし、「残業代未払請求リスク防止賃金制度の改善」について講演が行われ、残業代未払請求リスク防止や賃金制度をどのように改善するかなどについて理解を深めた。

事業所

福島県北運輸(株)が「安全運転講習会」を実施

福島県北運輸(株)は、10月23日(日)に伊達市「保原中央交流館 大会議室」において社員教育の一環として「安全運転講習会」を実施した。

講習会ではUDトラックス(株)指導のもと“危険予知の感受性や集中力、危険回避実践への意欲向上”、“問題解決能力の向上”、“無事故で安全な職場の風土づくり”を目的とした「危険予知トレーニング (KYT)」、「車両整備講習」が行われた。

この取組みは全支店、営業所を含んだ全社での取組みとなっており、当日は107名の従業員が参加した。



適正化 運行管理者試験受験対策勉強会のご案内

令和4年度第2回運行管理者試験は、令和5年2月18日(土)～3月19日(日)開催となります。
今般、当協会の主催により下記の通り受験対策として勉強会を開催いたします。受験される方、または、この機会に勉強したい方がおられましたら、ぜひ受講されますようご案内いたします。

- 日時** 令和5年
1月11日(水)
9時～17時(受付8時30分より開始)
- 場所** 県トラック協会
県中研修センター 2F 大ホール
(郡山市喜久田町卸三丁目5番地)
- 講習内容** 関係法令の研修等受験指導等
講師 (株)輸送文研社
- 対象** 福島県トラック協会
会員事業所
- 応募定員** 100名 (先着順での受付になる為、
定員になり次第締め切ります)
- 申込方法** 右記QRコードまたは右記の受講申込書をご記入のうえFAXからお申し込み下さい。

- テキスト** (株)輸送文研社発行の「運行管理者国家試験 貨物編 令和5年3月受験対策版」
※過去のテキストや輸送文研社以外でのテキストでは受講できません
- 受講料** 1名 3,000円 当日会場でのお支払い
(指定の輸送文研社発行テキストをお持ちの方は、1,000円)
- 申込期日** 令和4年12月26日(月)迄
- 問い合わせ** (公社)福島県トラック協会適正化事業部
担当:菅野(誠)、森口、菅野(陽)
住所:福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL:024-558-7755 FAX024-558-7731

コロナウイルス感染予防の為、発熱や体調のすぐれない場合、受講をご遠慮させていただきます。また、受講の際は必ずマスクの着用をお願いいたします。



お申し込みはこちら

運行管理者試験受験対策勉強会 受講申込書

1 事業所名

(1) 事業所名 _____

(2) 所属支部 (○で囲む) 県北 県中 県南 会津 相双 いわき

(3) 電話番号 _____ FAX番号 _____

2 受講希望者名 _____

※試験の申込ではありません。試験受験者を対象とした受験対策のための勉強会です。

支部 支部だより

🎊 県北支部が健康増進ボウリング大会を開催

県北支部(蓬田 隆信 支部長)は陸災防県北分会と共催で健康増進ボウリング大会を11月19日(土)に福島オークラボウル(福島市)で開催し、23チーム(4名×23組)92名が参加した。

2ゲームの合計で個人戦・団体戦を行い、参加同士の親交を深めた。

ゲーム終了後は同会場で表彰式を行った。

成績は下記の通り。



団体戦 🏆 優勝 (株)サエキ輸送(写真)
👑 準優勝 (株)デイリーサービス

個人戦 🏆 優勝 高橋 哲也(JAパールライン福島(株))
👑 準優勝 菅野 一正(株)カネイチ運輸

🎊 県中支部が「郡山・本宮地区」事故防止講習会を開催



県中支部(小野田 弘明 支部長)は11月12日(土)に郡山市「県中研修センター」において、「郡山地区・本宮地区」の会員を対象とした事故防止講習会を開催し、各事業所から85名が参加した。

冒頭、高橋副支部長からの挨拶の後、二部構成で講演を実施した。第一部では福島県警察高速道路交通警察隊 久保 淳 郡山分駐隊長より「高速道路における交通事故防止」について、第二部では(株)日本交通事故鑑識研究所 交通安全アドバイザー長森 紀紘氏より「追突事故の実態を知る～追突の落とし穴と防止の

ポイント～」の講演が行われた。

参加者は、妨害(あおり)運転の禁止や追突事故発生の原因と、その対処法などについての重要性を再認識し理解を深めた。

🎊 県中支部が親睦ゴルフコンペを開催

県中支部(小野田 弘明 支部長)は11月19日(土)に郡山市「郡山ゴルフ倶楽部」において、35名が参加し親睦ゴルフコンペを開催した。

当日は天候にも恵まれ、参加者全員が親睦を深めながら無事ホールアウトすることができた。



🎊 県南支部が親睦ゴルフコンペを開催



県南支部(橋本 一美 支部長)は11月5日(土)に東白川郡「棚倉田舎倶楽部」において、秋季親睦ゴルフコンペを開催し36名が参加した。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、参加者全員が親睦を深めながら無事ホールアウトすることができた。



県南支部が日常点検・メンテナンス講習会を開催

県南支部（橋本 一美 支部長）は11月19日(土)白河市「白河の関トラックステーション」において支部会員事業所ドライバーを対象に「日常点検・メンテナンス講習会」を開催し52名が参加した。

本講習会は、車両の不具合発生時など、その対処方法に戸惑うドライバーが増加傾向にあることから、福島日野自動車(株)協力のもと日常点検のポイント、車両不具合時の対応方法を座学、実技を通し学習する事を目的にしており、参加者はトラブル時の対処法、日々の点検業務の重要性を再認識した。



県南支部が「労働時間管理セミナー」を開催



県南支部（橋本 一美 支部長）は11月24日(木)に白河市「白河の関トラックステーション」において「労働時間管理セミナー」を開催した。

本セミナーは令和5年4月からの「時間外労働60時間以上の割増率の改訂」、並びに令和6年4月からの「時間外労働時間上限の年間960時間規制」の対策を学ぶことを目的に開催され、支部会員事業者から57名が参加した。

講演では働き方改革推進センター 特定社会保険労務士 田部 良夫 氏をお招きし、「残業代未払請求リスク防止」、「賃金制度の改善」をテーマに講演が行われた。



相双支部が会員親睦スポーツ交流会ゴルフ大会を開催

相双支部（遠藤 秀弥 支部長）は11月3日(木)に南相馬市「鹿島カントリー倶楽部」において、26名が参加し親睦スポーツ交流会ゴルフ大会を開催した。

当日は天候にも恵まれ参加者はゴルフを通じ親睦を深めた。



いわき支部が運行管理者一般講習会を開催



いわき支部（松尾 活秀 支部長）は本年度2回目となる運行管理者一般講習会（年4回）を開催した。

当日は、コロナ禍の影響により定員を制限し、31名が参加した。

定員数に制限があることから、支部会員より開催数増加の要望があり、いわき支部ではこれを受け、平中央自動車学校の協力のもと、次年度は開催回数を増加し年7回での開催を計画している。



いわき支部が安全運転ドライバー研修会を開催

いわき支部（松尾 活秀 支部長）は11月12日(土)にいわき市「タイヘイドライバースクール」において会員事業所ドライバーを対象に通算47回目（今年度3回目）となる、安全運転ドライバー研修会を午前・午後の部に分け開催した。

当日は総勢22名のドライバーが参加した。

研修会では適正化委員会 北郷 秀一 委員(磐城通運(株))の挨拶の後、座学(動画視聴、交通法規考査と解説)、実技(コース走行等)が行われ、参加者は安全運転を再認識し理解を深めた。



いわき支部が労働災害事故防止講習会を開催



いわき支部(松尾 活秀 支部長)は11月14日(月)にいわき市「パレスいわや」において、労働災害事故防止講習会を開催し、会員事業所から98名が参加した。

冒頭、松尾支部長からの挨拶の後、二部構成で講演を実施した。第一部ではいわき労働基準監督署 針生 達也 署長より「陸上運送業における労務管理」について、続いて同署安全衛生課 高橋 貴大 氏より「陸上運送業における交通事故・墜落・転落・災害防止」の講演が行われた。

第二部では陸災防 福島県支部 五十嵐事務局長より「陸災防の現況」について講演が行われた。

参加者は、労務管理、労働災害を再認識し理解を深めた。

会員だより

退会会員事業所

支部	事業所名	支部	事業所名	支部	事業所名	支部	事業所名
県北	福新建設(株)	県南	南福島郵便輸送(株)郡山営業所	県南	穂積運輸(株)	相双	(有)小高建設

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
会津	(株)富商	富山裕臣	969-3451	会津若松市河東町八田字漆沢122	10
いわき	名糖運輸(株)いわき営業所	村山良和	974-8232	いわき市錦町蒲田44-1	15

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
7	吉川商事(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	石橋真也	二階堂 徹
11	ヤマト運輸(株)福島中央営業所	事業所名	ヤマト運輸(株)福島中央営業所	ヤマト運輸(株)福島矢野目営業所
		代表者 (支店・営業所代表者)	湯田弥一郎	菅野道宏
17	ソーゴサービス(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	市川宏一	市川祐一
17	(株)ソニックス郡山営業所	住 所	郡山市田村町金屋字右エ門平33-2	郡山市田村町金屋字右衛門平33-2
		代表者 (支店・営業所代表者)	鈴木 譲	佐藤健司
47	(株)宮田運輸福島事業所	郵便番号	979-1131	979-0405
		住 所	双葉郡富岡町上郡山関名古144-38	双葉郡広野町夕筋永沢75-1
		代表者 (支店・営業所代表者)	宮田博文	川和宏彰
51	(有)泉産業	郵便番号	971-8101	979-0201
		住 所	いわき市小名浜字中原15番地の33	いわき市四倉町字西3丁目1番地の4
		代表者 (支店・営業所代表者)	伊藤武明	伊藤隆文
54	東北誠和梱包運輸(株) いわきロジスティクスセンター	代表者 (支店・営業所代表者)	柳内崇裕	小野寿久
60	ヤマト運輸(株)いわき東営業所	事業所名	ヤマト運輸(株)いわき東営業所	ヤマト運輸(株)いわき神谷営業所
		住 所	いわき市平下神谷字鍛冶44-1	いわき市下神谷字鍛冶分44-1
		代表者 (支店・営業所代表者)	大平真司	岡田龍次

福 島 県 年 末 年 始 の 交 通 事 故 防 止 県 民 総 ぐる み 運 動

1 目 的

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発し、特に高齢歩行者が被害となる重大事故の増加が懸念される。また、高齢運転者による重大事故も発生していることから、県民一人一人が交通安全意識を高め、交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的とする。

2 期 間

令和4年12月10日(土)から
令和5年1月7日(土)までの29日間

3 運動のスローガン

「くらいとき じぶんをアピール ぴっかぴか」
年間スローガン
「わたります 止まるやさしさ ありがとう」

4 運動の重点

- (1) 道路横断中の交通事故防止(特に、高齢歩行者の保護の推進)
- (2) 夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- (3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4) 飲酒運転の根絶
- (5) 自転車の交通事故防止と適正な利用の促進

運動の重点1	道路横断中の交通事故防止(特に、高齢歩行者の保護の推進)
内 容	(1)横断歩道及びその付近における交通ルール遵守と歩行者保護の徹底 (2)高齢歩行者の保護の推進
運転者は	(1)横断歩道の付近では速度を落とし、また、横断歩道を横断しようとする歩行者や、自転車横断帯を横断しようとする自転車を見かけたら、その通行を妨げないよう必ず一時停止して、横断歩行者等保護のルールを徹底しましょう。 (2)夕暮れ時や夜間は、歩行者等を早めに発見できるよう、早めのライト点灯と、対向車や先行車がないとき等の上向きライト(ハイビーム)使用により、横断歩行者被害の交通事故を防ぎましょう。
運動の重点2	夕暮れ時や夜間の交通事故防止
内 容	(1)午後4時を目安とした早めのライト点灯 (2)対向車や先行車がないとき等の上向きライト(ハイビーム)の使用 (3)夜光反射材用品等の活用
運転者は	(1)視認性を高めるとともに、自分の車の存在を他者に知らせるためライトは早めに点灯しましょう。 (2)道路横断中の歩行者等との衝突事故防止のため、早めのライト点灯と、対向車や先行車がないとき等の上向きライト(ハイビーム)使用を実践しましょう。 (3)ライトの照射距離・照射範囲には限界があり、これに伴って、歩行者等の発見が遅れることを認識し、昼間と同じ感覚で運転することがないように注意して運転しましょう。 (4)オートライト装備車の場合は、スイッチを手動に切替えて早めのライトの点灯に努めましょう。(降車する際は、ライトの消し忘れに注意しましょう。)
運動の重点3	全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
内 容	自動車乗用中における後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
運転者は	(1)自らシートベルトを正しく着用するとともに、後部座席を含めた同乗者全員にシートベルトとチャイルドシートを正しく着用させましょう。 (2)発車の際は、後部座席を含めた同乗者全員がシートベルトを着用したことを確認してから発進しましょう。
運動の重点4	飲酒運転の根絶
内 容	(1)飲酒運転根絶に向けた規範意識の確立 (2)飲食店等におけるハンドルキーパー運動の促進 (3)飲酒運転を助長する行為(車両提供、酒類提供、車両同乗)の禁止 (4)飲酒が関与する交通事故防止(飲酒会合同伴者の安全確保)
運転者及び 自転車利用者は	(1)飲酒運転の悪質性・危険性、事故を起こしたときの責任の重大性を十分認識し、運転者としての責任を自覚しましょう。 (2)飲酒後、アルコールが体内で分解されるまで相当の時間が必要なことを認識し、飲酒運転を防止しましょう。 (3)自転車も「車両」であることを認識し、飲酒後は自転車に乗らないことを徹底しましょう。
運動の重点5	自転車の交通事故防止と適正な利用の促進
内 容	(1)自転車利用者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上による、交通事故防止 (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の周知徹底 (3)改正道路交通法に基づく全ての自転車利用者に対するヘルメット着用努力義務化に関する広報啓発の促進
職場では	(1)自転車通勤者に対して、「福島県自転車安全利用五則」等の自転車利用時の交通ルール・マナーの遵守について指導し、自転車乗用中の交通事故と自転車利用者による危険・迷惑行為を防止しましょう。 (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」について周知するとともに、自転車通勤者へのヘルメット着用促進、保険加入の確認や情報提供の他、事業活動で利用する自転車の点検・整備や保険加入等を図りましょう。

陸 災 防 『荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会』を開催 労災防止に向け、“荷主と連携推進協力一層強化”

陸災防福島県支部は、11月7日(月)、福島市福島県トラック協会研修センターにおいて、『荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会』を開催した。

協議会は、福島労働局健康安全課の空閑秀雄主任産業安全専門官をはじめ、関係団体の代表が参加。開会冒頭、佐藤支部長より「運輸業界では、23年24年問題（賃金 総労働時間関係）を抱えた中で、労災事故はなかなか減っていない。何とか労災事故を減らしたいが、荷主庭先での事故がその多くを占め、その対策でお客様の協力を得るのは難しい。是非、皆様のご協力を頂き労災事故を減らしたい。また、皆様の会員事業場（荷主）にも現状を知らせて欲しい。」と挨拶がされた。次に、福島労働局の空閑主任産業安全専門官は「本年は第13次防労働災害防止計画の最終年度にあたりますが、当初死亡災害15%以上減少、死傷災害5%以上減少を目標に掲げたが、残念ながら厳しい状況。令和3年県内の労働災害の発生場所としては、46%が荷役作業場所で発生しており、荷主の皆様には、荷役作業においては、陸運事業者と荷主が情報を“安全作業連絡書”で共有し（荷役作業安全ガイドライン）、交通労働災害を考慮した、適切・安全な運行の確保のため、運送事業者が過積載防止・安全運行が確保されるような運行計画・改善基準告示遵守ができるように、荷主の皆様には配慮して欲しい。お集まり頂いた団体の方は、あらゆる機会を通じ、荷役作業の安全確保にむけて働きかけをお願いしたい。」と連携の一層強化を訴えた。陸災防側から、昨年度（令和3年度）に行われた『荷役作業ガイドライン講習会』の報告と今年度の荷主等及び陸運業に対する安全衛生指導事業への取り組みについて説明がされた。



【協議会】

出席機関名：福島労働局・建設業労働災害防止協会・林業木材製造業労働災害防止協会・県労働基準協会・県内各地区労働基準協会・福島県トラック協会・陸災防福島県支部

事業の目的

陸上貨物運送事業における労働災害の内訳は、荷台等からの墜落・転落、転倒、腰痛、荷役運搬機械災害といった荷役作業時における労働災害が約70%を占めている。さらに、これらの荷役作業時の労働災害の発生場所の70%が荷主・元請事業者等の事業場となっている。

このような状況を鑑み、陸上貨物運送事業における労働災害防止は、荷主等（荷主・配達先・元請事業者）の協力が不可欠ことから、荷主等と陸運事業者との連携・協力を促進する協議会を設置し、荷主等に対し「陸運事業者における荷役作業の安全対策ガイドライン」の周知等を目的とした荷主等との協議会を開催している。

陸 災 防 『全国フォークリフト運転競技大会 女性の部優勝(厚生労働大臣賞)』を報告



10月1日(土)2日(日)愛知県で行われた“全国フォークリフト運転競技大会”で優勝を果たした氏家 美恵子 さん（㈱日立物流東日本福島営業所）は、11月15日(火)福島労働局を表敬訪問し、河西局長に女性の部優勝(厚生労働大臣賞)を報告した。氏家さんは、「うれしかったです。そして、ほっとしました。」と述べ、今後は「大会を通して得た技術や知識を職場における労災ゼロを目指し、安全意識の高揚を広めたい」と抱負を述べた。㈱日立物流東日本の河村福島営業所長、安全品質環境部富永指導員、陸災防佐藤支部長と事務局と一緒に訪れた。

陸 災 防 令和4年度「第2回陸運災防指導員・分会事務局長会議」を開催

令和4年度第2回陸運災防指導員・分会事務局長会議は、11月15日(火)、福島市において佐藤支部長・支部管内災防指導員(分会事務局長)が出席し、来賓として福島労働局健康安全課 空閑 秀雄 主任産業安全専門官を迎え開催された。

会議冒頭、佐藤支部長より「1年間災防指導員活動ご苦勞様でした。これから、年末年始を迎えるにあたり、労働災害に何とか歯止めを掛けなければならない。年末年始労働災害防止強調運動を機に会員の巡回指導を強化願いたい。」と挨拶があり、続いて、来賓として空閑主任産業安全専門官より、「陸運業における労働災害は増加傾向にある。荷役作業安全ガイドラインを活用し引続き指導徹底をして欲しい。」と挨拶された。その後議事に入り、令和4年度のこれまでの事業経過報告を行った後、「令和4年度年末・年始労働災害防止強調運動」の取り組み等について協議が行われた。



【挨拶する空閑主任産業安全専門官】

陸 災 防 令和4年度第2回「フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育講習」のご案内

**皆さまの事業場では、
フォークリフト運転業務従事者に、安全衛生教育を実施していますか！**



労働安全衛生法第60条の2において、『事業者は、その事業場における安全衛生水準の向上を図るため危険又は有害な業務に現に就いている者に対し、その従事する業務に関する安全又は衛生のための教育を行うように努めなければならない。』とされています。更に、その安全衛生教育に関する指針として、『フォークリフト運転業務安全衛生教育について』（平成2年3月1日基発第114号）をもって、教育カリキュラムが示され『事業者は、従事者に対して一定期間（概ね5年）ごとに当該教育を実施するよう努めなければならない。』とされています。

陸災防では、災害防止をめざし、『フォークリフト運転業務従事者』を対象に上記教育を下記の通り実施しております。労働災害防止のため、是非受講されますようご案内申し上げます。

募集期間：12月1日(木)から1月13日(金)まで

1. 日 時 令和5年1月24日(火) 9:00~17:00 まで

2. 場 所 郡山市 福島県トラック協会 県中研修センター

3. 対象者 最大荷重1トン以上のフォークリフト運転業務従事者

**4. 講習科目
と
時 間**

- ・最近のフォークリフトの特徴（2時間）
- ・フォークリフトの取扱いと保守（2時間）
- ・災害事例及び関係法令（2時間）

計 6時間

5. 受講料 7,700円（テキスト代・消費税込）

6. 申 込 受講申込書(ホームページからダウンロード)に所定事項を記入し、御申込み下さい。
福島市飯坂町平野字若狭小屋32
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部
TEL 024-558-9011 FAX 024-559-1161



事業者、ドライバー、整備工場の皆さんの協力をお願いします。

「お・ち・な・い」の徹底で 防ごう、大型車の車輪脱落事故

お

とさない！ 脱落防止はまず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ
唯一かつ最善な手段です。



ち

ちゃんと清掃、 ちゃんと給脂！

- ボルト、ナットの錆や汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させたとき、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。
- ワッシャーが固着していたりはずれかかっている場合は、ナットを交換してください。

ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに！



な

(ナット) ット締め、トルクレンチを必ず使用！

- 適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。



- 初期なじみのため、タイヤ交換後50～100km走行後を目安に増し締めを実施してください。



い

ちにち一回、緩みの点検！

- 運行前にボルト、ナットを目で見手で触って点検。



- 特に脱落が多い左後輪は重点的に点検を。



正しい点検方法を動画でチェック！



ホイールナットの緩みが一目でわかり、高精度な点検が誰でも手軽にできる「連結式ナット回転指示インジケーター」の使用方法も動画でご確認いただけます。



詳しくは、
こちらから！



国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラックス) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、[車載の「取扱説明書」]や[本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ4つのポイント」、
[下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」]などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい
取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

注意 ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、
スチールホイールの取り扱いミス(誤組み付け、部品の誤組み)

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの 潤滑について **ISO方式**

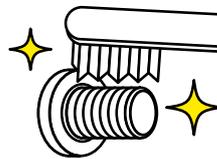
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れず!

ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



ホイールナット締め付け時の
注意点だよ!



ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズねじの方向	M22 左右輪:右ねじ(新・ISO方式) 右輪:右ねじ 左輪:左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。

http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/



大雪時の大型車

冬の立ち往生の発生抑止にご協力ください

立ち往生防止対策



トラック・バス
運送事業者の
皆さまへ

道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こします。特に年末年始は大量の輸送需要が発生し、輸送機関等に人流・物流が集中するため、ひとたび事故等が発生した場合には大きな被害となることが予想されます。立ち往生防止対策にご協力お願い致します。

チェーンの携行・装着

- 大雪警報が発表されるなどの相当量の積雪が見込まれる場合等にはチェーンを携行してください。
- 降雪時には、立ち往生する前に早めのチェーン装着を心掛けましょう。立ち往生した後の装着は極めて困難です。

性能限界

- 冬用タイヤ及びチェーンのいずれにも性能限界があり、万能ではありません。例えば、車両のバンパーに接触するような新雪の深い積雪路では走行困難です。
- 運行前に道路・気象情報を確認し、運行の可否や経路を検討してください。

冬用タイヤの選び方

- オールシーズンタイヤは、ちらつく程度の降雪で路面と一部接触可能な積雪状況を想定したタイヤです。
- 路面を覆うほどの過酷な積雪路・凍結路においては、スタッドレス表記(国内表記)又はスノーフレックマーク(国際表記)が表示されている冬用タイヤを全車輪に装着してください。

スタッドレス表記の例

スノーフレックマーク

(タイヤの側面に表示されています)

冬用タイヤの使用頻度

- 溝深さが50%以上残っていることを「フラットホーム」で確認しましょう(一部海外メーカー品は除く)

残り溝深さが「フラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

フラットホーム

大型車用金属チェーン

けん引フック場所の事前確認

- 大雪時等において当該車両をけん引する際にけん引フックの装着位置が確認できず、円滑な作業の妨げになる恐れがあると考えられます。事前確認しておきましょう。
- 大型トラック、バスのフロントけん引フックはフロントバンパーの内側など、カバーで覆われ、通常の状態では見えない場合があります。使用の際はカバー類などを取り外して使用して下さい。

けん引フックを使用してけん引する際には、「取扱説明書」の指示に従って行ってください。

不明な点などは、各社最寄りの販売会社または下記へお問い合わせください。

いすゞ自動車株	お客様相談センター	☎ 0120-119-113
日野自動車株	お客様相談窓口	☎ 0120-106-558
三菱ふそうトラック・バス株	お客様相談センター	☎ 0120-324-230
UDトラック株	お客様相談室	☎ 0120-67-2301

お問い合わせ先 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 TEL.024-546-4331



冬タイヤの早期装着を!

大型車はチェーンの携行も!

福島県は 雪国です!



交通 違反

未装着の場合は福島県道路交通規則により違反となります。
反則金:大型7千円/普通車6千円/二輪6千円

大雪時には、通行規制を行い除雪を実施する場合があります。
大雪が予想される場合は気象情報・道路情報に留意いただき、不要不急の外出はお控えください。

郡山・白河・会津

国道4号・49号の冬みち情報はこちらから

パソコンから
<http://www.thr.mlit.go.jp/koriyama/>
郡山国道

ケータイから
<http://keitai.thr.mlit.go.jp/koriyama/>

郡山国道事務所

県北地域 東北中央自動車道

国道4号・13号の冬みち情報はこちらから

パソコンから
<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>
福島河川国道

ケータイから
<http://keitai.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

福島河川国道事務所

いわき・相双地域

国道49号・6号の冬みち情報はこちらから

パソコンから
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/>
磐城国道

ケータイから
<http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/>

磐城国道事務所

福島県警察本部 TEL.024-522-2151

国土交通省東北地方整備局

福島河川国道事務所 TEL.024-546-4331

国土交通省東北地方整備局

郡山国道事務所 TEL.024-946-0333

国土交通省東北地方整備局

磐城国道事務所 TEL.0246-23-2211

NEXCO 東日本お客さまセンター

TEL.0570-024-024 または 03-5308-2424

 **12月の行事予定** 

日程	行事内容	開催場所
16日(金)	トラック運送業者のための人材確保セミナー	郡山市「県中研修センター」

陸 災 防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	学科	講習開催日		
		実 技		
郡山①	27(金)	1: 10(火) ~ 12(木)	2: 17(火) ~ 19(木)	3: 24(火) ~ 26(木)
いわき②	20(金)	1: 10(火) ~ 12(木)	2: 17(火) ~ 19(木)	

【フォークリフト運転業務従事者安全講習】

開催地	講習開催日
郡山	1月 24(火)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 <https://f-rikusai.org>

陸災防福島県支部 **検索**

お知らせ 交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は下記の通りとなります。
交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。
会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022年 (概数)	発生件数	8	4	6	2	4	5	0	8	7	7			51
	死者数	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0			2
	傷者数	8	6	8	3	4	6	0	8	10	7			60



年末年始休日のご案内



県ト協本部・各支部の年末年始休日は、
 右記のとおりとなりますのでよろしくお願いいたします。 **12月29日(木)～1月3日(火)**



トラック広報 わだち12月号 (通巻503号)

2022年12月1日発行 (毎月1回1日)
 編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
 TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
 H.P <http://fukutora.la37n.com/>

